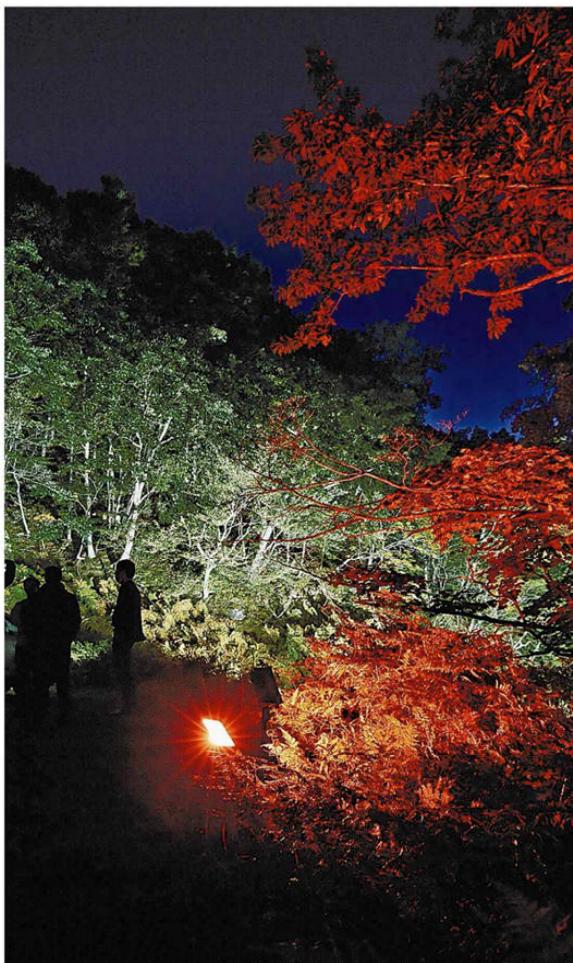




観光客呼ぶ奇跡の光 層雲峡初ライトアップへ



試験点灯で照らし出された層雲峠の紅葉谷の木々。ライトアップの開始時期に
紅葉も見ごろを迎えるという。17日午後6時15分（館山国敏撮影）

【層雲峠】日本一早い紅葉で知られる大雪山系にある上川管内上川町層雲峠の紅葉谷で22日から、色づく木々を夜にライトアップする「奇跡のイルミネート」が初めて開催される。層雲峠観光協会が30年前から温めてきた夢だったが、直前に胆振東部地震が発生。節電に伴う自肃ムードが全道で構成する実行委が「層雲峠の元気を届け、観光客の心を明るくしたい」と開催を決断した。

紅葉谷は、層雲峠温泉街の東の渓谷沿いにある760mの散策路。催しは10月14日までの毎日、散策路入り口付近にあるモミジやナカマドを50基の発光ダイオード(LED)の照明で浮かび上がらせる。

大雪山国立公園内のライトアップを、環境省は生態系への影響を理由に長く認めてこなかった。点灯時間は午後6時から9時に限定し、植生や昆虫への影響を調査を専門家に委託することを条件に許可。実行委事

務局の岩本昌樹さんは「まさに奇跡が起きた」と喜ぶ。胆振東部地震が起き、温泉街では今月14日までに約9千人が宿泊をキャンセル。道内ではイベント中止も相次ぐが、仲間との議論の末にたどり着いた結論は「ライトアップに必要な電力以上の節電に努めながら開催する」。温泉街は日中に不要な照明を消し、ポスターを作つて宿泊客に理解を求める考えだ。実行委は「批判も覚悟している。ライトアップされた紅葉で癒やされて」と呼び掛けている。

入場無料。問い合わせは

層雲峠観光協会 0165-8-2-1811へ。

（佐々木麻美）

2018年9月18日朝刊社会面（記事は再編集しています）

①層雲峠観光協会の関係者が「奇跡のイルミネート」の開催を決断した理由を、25文字以内で書きましょう。

②イベント中止が続くなが「奇跡のイルミネート」が開催されることを、あなたは支持しますか。支持しませんか。立場を選び、その理由を書きなさい。